

交換・派遣留学帰国報告書

学部・学科： 国際学部・国際学科
 学籍番号：
 氏名：

※留学を希望している近畿大学学生があなたと連絡を取りたい場合、あなたのメールアドレスを学生に伝えることに同意しますか。

☒ 同意する ☐ 同意しない

同意する場合、連絡可能なメールアドレス

留学先国名： オランダ
 留学先都市： ハーグ
 留学先大学： The Hague University of Applied Sciences
 留学先所属学部： European studies & Communication
 留学期間： 2019 年 8 月～2020 年 2 月
 学年（出発時）： 3 年
 帰国報告書提出日： 2020 年 2 月 28 日

1. 留学先大学について

(1) 留学先大学の特長

交換留学生が多く、様々な国々からの学生と交流する機会があります。また基本的に授業は英語で開講されているので特に問題はありません。大学は1つの大きなキャンパスで教室移動などがとても簡単です。図書館や自習室だけでなくフードコートやカフェなども校内にあるのもいい点だと思います。

(2) 留学先大学のサポートについて

語学面でのサポート

英語は基本言語として見なされているので授業内で英語をゆっくり話したりするようなサポートは一切ありません。オランダ語については希望する生徒のみが履修することができ、その他スペイン語や他国の言語を学ぶことができます。

勉強面でのサポート

最も苦労した点は、レポートです。APAスタイルが推奨されており、レポートを提出する際は剽窃と有無を確かめるために大学専用のプログラムにレポートが通されます。その仕組みを理解するのが難しかったので大学のサポートセンターのスタッフに詳細を教えてくださいました。EU諸国では、APAスタイルがほとんどらしいので、授業内での説明は特にありません。

精神面でのサポート

カウンセリングを受けることが可能です。

生活・住居面でのサポート

ノミネーションの途中に学校が提供するアパートメントを予約することが可能です。

2. 生活環境等について

(1) 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。

私が学校が協賛してるアパートメントに住んでいましたが、エレベーターがよく故障したり、共有スペースが狭いというような問題がありました。テレビやwifiはなので、家にいても勉強以外は特にすることがありませんでした。また、4シェアの場合は男2女2のフラットシェアも考えられるので同性のみとシェアしたい場合は必ず3人部屋を選ぶことをおすすめします。

(2) パソコンについて

PCの保有状況：☒日本から持参した ☐現地で購入した ☐保有しなかった

Wi-Fiの有無：☐有 ☒無

住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。

自己で有線LANケーブルを購入したので、パソコンからモバイルスポットを利用していました。有線LANケーブルはネットで購入し、1000以下でした。

大学でのPCの使用可否：☐使用できた ☐使用できなかった

大学でPCを使用していた場合、施設の場所や時間制限等について記入してください。

構内全般可能

(3) 医療について

Health center (大学内施設として)の有無：☐有 ☒無

留学中に病院で受診したことがありますか。健康管理、衛生面について特に注意すべきことを記入してください。

いいえ、していません。秋・冬はかなり寒いので風邪を引かないよう自己管理するようにしました。

(4) 銀行口座について

留学先で口座を開きましたか。どのように準備・手続きをしましたか。

はい。開設しました。大学が推奨している銀行もありましたが、私は違う銀行を選びました。ウェブサイトで検索し、予約をして開設手続きをしました。

(5) 異文化体験について

留学先の文化や習慣の違い等について記入してください。

大晦日は一日中、花火や爆竹が鳴り止まないほど国全体が盛り上がります。楽しい反面、外出する際は、要注意です。爆竹の火花や花火の火玉がかなり近いので、大変危険だと感じました。

ボランティア等、課外活動を行いましたか。

ボランティア活動は特にありませんでした。

留学先の安全性や外国人への態度等、留意していたことがあれば記入してください。

大学近くの駅周辺はや方は人通りが少なく、薄暗いので女性は注意が必要です。

3. 後輩へのアドバイスについて

(1) 現地で参考となった留学先国の情報 (HP や出版物等) を記入してください。

(2) 日本から持参すると良いと思われるものを記入してください。

キッチン用品、調味料、カイロ、洗濯ネット

(3) 留学したことによって得られたことについて記入してください。

語学力：留学前－資格試験名称 IELTS 6.5 点 (級)
 留学後－資格試験名称 点 (級)

(4) 留学において最大のトラブルは何でしたか。

天気により健康状態の悪化

(5) 授業について：クラスの人数、成績評価、現地学生の取り組み方等

クラスは人数は授業によって異なりますが少なくとも10名程度、講義型の授業は40名でした。成績評価は中間試験やレポート、もちろん期末試験の結果を基に評価されます。100点満点ではなく、10段階に分かれており、合格点は5.5点でした。現地学生は基本的には図書館で勉強しています。オンとオフがはっきりしており、月に一回は学内でパーティーも行われます。

(6) 留学期間中に就職活動をしましたか。どのように活動したか教えてください。

特に就職活動していません。企業のホームページで情報収集を行った程度です。

4. 費用について

留学費用の概算を円で記入してください。

- (1) 留学時のレート： 120円
- (2) 航空運賃： 200000 (往復)
- (3) 住居費 (月額)： 54900 × 留学期間月数 6 カ月 = 329400
- (4) 食費 (月額)： 40000 × 留学期間月数 6 カ月 = 240000
- (5) 保険料： 60000
- (6) その他： 交通費・旅行費
- (7) 留学費用の合計： 80-100万円

5. その他 自由に記入してください。

ハーグ応用科学大学は、ヨーロッパ諸国から多くの学生が集まります。オランダ文化だけでなく、ヨーロッパ全体の文化を学ぶことができました。しかし、授業のペースや課題の量は多いので、勉強量はとでも多いです。英語はあくまでも学習の上でのツールとして使われるので、近畿大学で開講されている日本語の授業の難易度と同じ、またはそれ以上のレベルでの授業を受ける覚悟をもってハーグ大学への交換留学に応募する必要があると思いました。

6. 留学先大学のキャンパス等、思い出に残る写真をぜひ添付して送信してください。

